

第30回「地方の時代」映像祭2010プレイベント
ドキュメンタリーを制作者と語る会

「ハンセン病とメディア ～ 隔離の歴史と差別をめぐって」

らい予防法によって、世界で唯一ハンセン病患者の強制隔離政策が続けられた日本。差別の歴史は今も深い傷跡を残しています。今回は、およそ30年にわたってハンセン病問題を報道してきた山陽放送の2つの作品を上映し、強制隔離の過去と差別の現実を語り合います。

10月30日(土) 14:30～17:30

会場 関西大学 第2学舎2号館C401 教室

上映作品



「もうひとつの橋」

(山陽放送
1983年「地方の時代」映像祭大賞受賞作品)



「証言 80年目の真実」

～長島 そしてノルウェー～(山陽放送2010年)

ゲスト 山下晴海さん(山陽放送) 宮崎賢さん(山陽映画社)

森 敏春さん(ハンセン病回復者)

進行 吉岡 至 (関西大学教授)